

氏名	小栢進也	部署	理学療法学科	職名	准教授
研究分野	基礎理学療法、運動器理学療法、支援工学理学療法				
学位	博士（工学）				
学歴	2014年9月 大阪大学大学院 基礎工学研究科 博士後期課程 修了 2009年3月 京都大学大学院 医学研究科 修士課程 修了				
経歴	2018年4月～現在 埼玉県立大学 准教授 2017年4月～2023年3月 産業技術総合研究所 研究員 2011年4月～2017年3月 大阪府立大学 助教				
所属学会（役職）	日本理学療法士協会（論文査読委員）、運動器理学療法学会（編集委員）、国際バイオメカニクス学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	A powered simple walking model explains the decline in propulsive force and hip flexion torque compensation in human gait	共著	あり	○	Scientific Reports 13(1)	Hajime Ohtsu, Kazunori Hase, Kouta Sakoda, Shinya Aoi, Shunsuke Kita, <u>Shinya Ogaya</u>	2023年9月
2	変形性膝関節症の痛みに対する運動療法の効果	共著	なし		Precision Medicine 6(10) 71-75	<u>小栢進也</u> , 堀内 健太	2023年 9月
3	脳卒中片麻痺患者を対象とした空気圧式人工筋による足関節背屈アシスト効果の検証	共著	あり		保健医療学雑誌 14(2) 85-92	島村雅彦, 中島浩二, 鈴木佳代子, 松野隆史, <u>小栢進也</u>	2023年7月
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	高齢者における直線歩行と曲線歩行の膝関節運動の比較	共同		第44回臨床歩行分析研究会 定例会, 名古屋	○島村雅彦, 木戸聡史, 堀内健太, 須崎柊, <u>小栢進也</u>	2024年3月	
2	骨粗鬆症患者の椎体骨折有無による起立・着座時の体幹前傾角度について	共同		本運動器理学療法学会 第6回ブロック学術小集会, 東京	○旭竜馬, 島村雅彦, <u>小栢進也</u> , 中村豊, 金井優宜, 浅野聡	2024年2月	
3	Are excessive large or small knee rotations during gait associated with osteoarthritis symptoms?	共同		16th Asian Confederation for Physical Therapy Congress 2023, Bangkok	○ <u>Shinya Ogaya</u> , Masahiko Shimamura, Kenta Horiuchi, Satoshi Kido	2023年11月	
4	伸縮性テープの貼付が歩行時の下腿三頭筋の張力に与える影響	共同		第11回日本運動器理学療法学会学術大会, 福岡	○八色凜汰朗, 天野洋和, 田中章太郎, 天野亜美, 平田奈々子, 安浦優佳, <u>小栢進也</u> , 瓜谷大輔	2023年10月	
5	変形性膝関節症患者において膝関節内旋可動域の減少は膝関節痛と関連する	共同		第11回日本運動器理学療法学会学術大会 福岡	○喜多俊介, 原和彦, 島村雅彦, 堀内健太, 村田健児, 小泉弘明, <u>小栢進也</u>	2023年10月	
6	変形性関節症の痛みを多面的に評価する Intermittent and Constant Osteoarthritis Pain (ICOAP) 日本語版の作成	共同		第11回日本運動器理学療法学会学術大会 福岡	○ <u>小栢進也</u> , 荒木和美, 瓜谷大輔, 建内宏重, 高宮尚之	2023年10月	

7	Gait modification after verbal instruction of "knee extension" or "hip extension" at early stance phase to knee flexed gait.	共同	24th Congress of International Society of Biomechanics, 福岡	○Shinya Ogaya, Rena Yano, Asahi Sekine, Ryosuke Momose, Shiuba Kudo, Rena Yamamoto, Aoi Uchida	2023年9月
(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者 (発表者は○印)	発表等年月
1	The potential role of muscle in multiple joints and their effects on distant joints	単著	The 22nd National Physical Therapy Congress, Cambodia	○Shinya Ogaya	2023年12月
2	Knee OA symptom and progression by mechanical stress within the knee joint	単著	The 22nd National Physical Therapy Congress, Cambodia	○Shinya Ogaya	2023年12月
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)		関節剪断ストレスが変形性膝関節症の痛みを引き起こすメカニズムの解明	研究代表者	2022.4-2025.3
2	日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)		中枢性疾患の身体を動かす抵抗感を体感できるオンラインリハビリテーション教材の開発	研究分担者	2021.7-2024.3
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	運動器障害理学療法学		5	運動器障害の理学療法に関する評価・治療の講義	
2	理学療法評価学		6	理学療法評価の基礎となるROMやMMTを中心とした臨床評価法の講義	
3	理学療法学研究法演習	○	15	理学療法研究の紹介、研究立案、統計解析、発表方法等の講義	
4	疼痛制御・予防理学療法学	○	15	疼痛・予防・科学技術を用いた理学療法に関する講義	
5	加齢神経運動機能論		3	シミュレーション解析、変形性膝関節症の運動療法の最先端研究(大学院博士後期)	
6	リハビリテーション基礎実践学特論	○	4	理学療法研究に関する講義(大学院博士前期)	
7	障害予防学特論	○	6	加齢による身体機能変化に関する講義(大学院博士前期)	
8	リハビリテーション教育学Ⅰ		1	理学療法教育論	
9	リハビリテーション教育学Ⅱ		1	理学療法教育論	
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	基礎運動療法学演習		4	ストレッチなどの基礎的理学療法知識を元にした演習	
2	理学療法評価学実習		30	理学療法評価の基礎となるROMやMMTを中心とした臨床評価法の講義と実技	
3	運動器障害理学療法学実習	○	30	運動器障害の理学療法に関する評価・治療の講義と実技の授業を実施	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	臨床教育実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ		2023.4-2024.3	臨床実習学生を担当し、実習地訪問、学生レポート、実習内容の確認、発表会、個人指導を行った	
2	IPW演習		2023.9	IP実習学生を担当し、実習病院を訪問の上で実習指導、学生レポート、発表指導を行った	
(4) 論文指導					
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		2023.4-2023.11	主指導 8名	副指導 0名
2	修士論文		2023.4-2024.3	主指導 (指導教員) 1名	副指導 (指導補助教員) 1名
(5) その他					

	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	臨床実習指導者講習会ファシリテータ	2023.4-2024.3	4養成校で8日間の演習運営	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	地元住民向け体力測定会	埼玉県立大学	体力測定「脚の健康チェック」	2023.8
2	まちなかキャンパスでの講義	埼玉県立大学	膝の痛みと健康	2024.1
3	膝の痛みをお持ちの方のための運動教室	小栢ゼミ・埼玉 県立大学産学連 携担当	2か月間週1回の集団体操実施	2023.12 -2024.2
4	講演会	越谷市社会福祉協議会	働く人の健康を守る腰痛対策と転倒予防の重要性	2024.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本理学療法士協会	理学療法学 査読委員		2023.4-2024.3
2	日本運動器理学療法学会	編集委員		2023.4-2024.3
3	専門リハビリテーション研究会	基礎部会長		2023.4-2024.3
4	埼玉産業保健総合支援センター	相談員		2023.4-2024.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	東武よみうり	膝の痛みをお持ちの方のための体操教室の記事掲載		2024.3
2	東武よみうり	脚の健康チェックの実施記事掲載		2023.9
3	東武よみうり	街中キャンパスの記事掲載		2024.1
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	国際協力事業	カンボジア理学療法士協会	カンボジア理学療法士学会での招待講演	2023.12
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	研究推進委員会		2023.4-2024.3
2	学科等における委員会等	臨床実習指導者講習会責任者		2023.4-2024.3
3	学科等における委員会等	4年生担任		2023.4-2024.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			